

品川歴史館コーナー展 立正大学考古学研究会成果展示
「3D で調査・記録する「従六位林交周之碑」」

品川歴史館では、大崎にキャンパスがある立正大学と連携し、考古学研究会による区内文化財の調査成果を発表する場を設けています。

このコーナー展示では、北品川の品川神社境内に建つ「従六位林交周之碑（じゅろくい はやしともちかのひ）」という、伊藤博文の撰文によって建てられた顕彰碑を、最新の手法「フォトグラメトリ 3D 三次元計測」により調査・記録した成果を紹介しています。林交周は、江戸時代に桐ヶ谷村の名主を、明治時代に初代荏原郡長を務めた人物です。

安全管理上やむなく撤去が予定されているこの顕彰碑について、品川区教育委員会の依頼を受けた立正大学考古学研究会が調査を行いました。この機会に、是非学生たちの研究成果をご覧ください。

- ・開催期間：令和 6 年 9 月 4 日（水曜日）から 3 月 23 日（日曜日）
- ・開催場所：品川歴史館 1 階ロビー



展示風景



3D プリンターで復元された顕彰碑